

教育内容	1年		2年		3年		ディプロマ・ポリシー
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
人間と生活	情報科学 英語 生物学 心理学 教養学 エクササイズ実習	カウンセリング基礎	スポーツ栄養学				<p>東海医療科学専門学校柔道整復学科では、以下に示す能力を身に付け、所定の単位を修得した者に専門士の称号を授与する。</p> <p>A知識 1.基礎知識と専門的知識を習得し、患者様の症状に応じた適切な判断をすることができる。 2.様々な知識を基に適切な治療法を選択し、最善の治療を提供することができる。</p> <p>B技能 1.触察、徒手検査、エコー技術を習得し、適切な柔道整復術を安全に施行することができる。 2.医療人として患者様と良好なコミュニケーションがとれ、信頼される施術ができる。 3.NSCAパーソナルトレーニングの技術を習得し、医療はもとより、予防や介護の現場において、その技術を生かすことができる。</p> <p>C態度 1.医療人として人々を思いやる心を持ち、柔道整復分野に常に誇りと責任を持って社会に貢献する姿勢を備えている。 2.患者様の健康と安全を最優先に考え、患者様との信頼関係を構築するの能力を有している。 3.常に進歩する医療と変化する社会情勢に対して平素より興味・関心を持ち、情報を収集する意欲・態度を備え、生涯を通して自らを高めることができる。</p>
人間の構造と機能	解剖学Ⅰ 解剖学Ⅱ	解剖学Ⅰ 解剖学Ⅱ	解剖学Ⅲ	運動学			
疾病と障害			病理学概論Ⅰ 一般臨床医学 整形外科学 外科学概論 リハビリテーション医学	病理学概論Ⅱ		公衆衛生学・衛生学	
保健医療福祉と柔道整復の理念	柔整倫理（医学史含む）				関係法規		
柔道整復術の適応 社会保障制度	社会体育Ⅰ（柔道）		社会体育Ⅱ（柔道）		社会体育Ⅲ（柔道）		
基礎柔道整復学	基礎柔道整復学Ⅰ 基礎柔道整復学Ⅱ 基礎柔道整復学Ⅲ		柔整ID			基礎柔道整復学Ⅳ 基礎柔道整復学Ⅴ 基礎柔道整復学Ⅵ 基礎柔道整復学Ⅶ 基礎柔道整復学Ⅷ 基礎柔道整復学Ⅸ	
臨床柔道整復学	臨床柔道整復学ⅠA 臨床柔道整復学ⅠC 臨床柔道整復学Ⅳ		臨床柔道整復学ⅠB × 2 臨床柔道整復学ⅡA × 2 臨床柔道整復学ⅡB 臨床柔道整復学ⅢA 臨床柔道整復学ⅢB				
柔道整復実技	基礎実技Ⅰ × 2		基礎実技Ⅱ × 2		柔整実技ⅠA 柔整実技ⅠB 柔整実技ⅠC 柔整実技ⅡA 柔整実技ⅡB 柔整実技ⅡC 柔整実技ⅢA 柔整実技ⅢB 柔整実技ⅢC 応用柔整実技Ⅰ 応用柔整実技Ⅱ		
臨床実習	臨床実習Ⅰ 臨床実習Ⅱ		臨床実習Ⅲ				
	形態機能学実習 × 2						